

第 1 回審議会における委員からの主な意見

- 観光案内ボランティアの活動支援については、ガイドのレベル別に取り組みべき内容が変わってくるのではないか。
- 指標として入込観光客数だけでなく、宿泊観光客数を盛り込むべきではないか。
- 県内のプロ野球や Jリーグ、Bリーグといったスポーツ団体との連携を進めていくべきではないか。
- 旅マエ、旅ナカ、旅アトに合わせて、コンテンツごとにマーケティングとターゲットの設定を行っていくべきではないか。
- 観光消費額を引き上げる観点からは、クルーズ客に対する取組を盛り込む必要があるのではないか。
- プロモーションは出すことを目的とするのではなく、拡散していくもの、探してもらえるものことに力を入れていくべきではないか。
- キャッシュレス対応のための決済システムの整備を進めるべきではないか。
- 宿泊観光客増加のためには早朝のイベントに力を入れる必要があるのではないか。
- 観光消費単価が高い MICE への注力が必要ではないか。